

KG 神奈川を楽しむ会 開催案内 (2026年3月)

第201回 三浦海岸散策 河津桜観賞と社寺めぐり

立春を過ぎたといえどもまだ寒い日が続いています。一方で春を告げる桜も開花し、春の足音が聞こえてきます。早春の三浦海岸を訪れ、春を肌で感じてみたいと思います。

記

- <開催日> 2026年3月5日(木) 小雨実施
- <集合場所 時間> 京浜急行 三崎口 改札出口 AM10:00
- <参加費> 3,000円 (当日会費 500円、食事代 2,500円)
- <昼食> 12:30頃 マホロバマインズ三浦 (レストラン マリゴールド)
メニュー 「桜まつり 花見御膳」
- <解散> 13:30頃 ホテルにて 三浦海岸駅まで送迎バスあり
- コース 三崎口駅 ~ 妙音寺 ~ 小松が池公園 ~ 桜並木 ~ ホテル
食事後解散 希望者はホテルの天然温泉に入浴可能
歩行距離 約7km 舗装された道路、若干の高低差あり、
難度2 【難度5(相当きつい) ⇄ 難度1(平坦)】
- 参加申し込み 申し込み締め切り日 2月28日(土)
締切日以降のキャンセルは食事代2,500円をご負担ください。
- 申し込み先 吉永武男 [E-mail yoshinaga@m6.dion.ne.jp](mailto:yoshinaga@m6.dion.ne.jp) Tel 090-2911-7485
お申し込みをいただいた方には受付メールを返信いたします。
不在の時は返信が3~4日かかることがあります。
- 実施案内 3月1日(日)
- お願い事項 参加の際は当案内書および参加者名簿など配信文書をご持参ください。

2026年2月19日 KG 神奈川を楽しむ会 吉永 武男

★ 温泉のご案内 ご希望の方

地下1500mから湧き出る天然温泉

入浴料 1300円 フェイスタオル 100円 バスタオル、レンタル300円

今回の見どころ

妙音寺（飯盛山） 鎌倉時代初期、古の寺地 妙音寺原(現在地より北へ二キロの台地)に存在したといわれる。その後、中興の祖、賢栄法印により440年ほど前に(天正年間、1580年代)に現在の地に移し建立された。戦国大名の一人である小田原北条氏の雨乞いの祈願所として庇護を受けていた。

その後江戸時代から戦後にかけて廃れていたが、大師信仰を求める地域信者や檀徒の献身的な努力により伽藍や境内の維持がなされてきた。

本尊は不空絹索観音、また諸仏には弘法大師、末那板不動明王薬師三尊、白寿観音などが祀られている。

また花の寺として、やまゆり、アジサイの名所として知られる。

三浦海岸桜まつり

平成9年に三浦海岸地域の活性化のため三浦海岸まちなみ事業協議会を結成。冬に咲く河津桜を植えたい、桜の咲く里づくりを目指す。京急の協力もあり、駅前広場、ホームにも河津桜を植え、平成11年には約100本の苗木を植栽。横浜在住の小池さんから約200本の寄贈を受け、小松が池公園に植栽される。

その後市内外の市民、事業者などの協力により三浦海岸駅から小松が池までの京急沿線、約1キロにわたり1000本が植栽され、毎年種まきをする菜の花とともに早春の景観を出している。桜祭りは平成15年より開催され早春の三浦の風物詩となっている。

<今後の予定>

第202回	4月 9日	鎌倉・妙本寺のカイドウ(海棠桜)観賞と鎌倉散策
第203回	5月14日	横浜イングリッシュガーデン
第204回	6月23日	施設見学 雪印メグミルク工場見学